

交通事故防止 特別対策実施中

～交通事故ゼロを目指して～



本市の交通事故の傾向

市内の人身事故による負傷者数は、市民の皆さんの交通安全意識の高揚に伴い、減少傾向にあります。また、市内の交通事故死者数については、平成28年中は3人、平成29年中は5人の犠牲者が出ており、非常に深刻な状況です。なお、平成29年中に犠牲になった5人のうち4人が歩行中もしくは

自転車乗用中の高齢者です。

増加する高齢者の交通事故

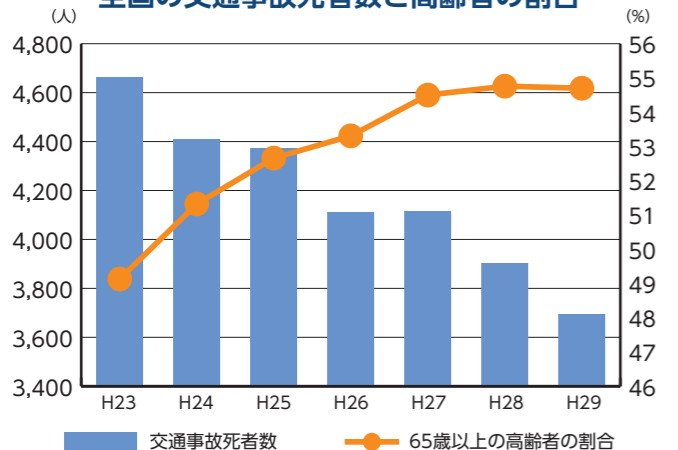
全国の交通事故死者数は減少傾向にあり、平成28年には昭和24年以来67年ぶりに4千人を下回りました。最も多かった昭和45年の1万6千765人と比べると約4分の1以下になっています。しかし、交通事故死者のうち65歳以上の高齢者の占める割合は年々高まってきています。

交通事故発生件数（行田市内）

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者数	傷者数	
平成28年	408件	3人	545人	1,659件
平成29年	384件	5人	479人	1,731件

※数字は概数。行田警察署調べ。

全国の交通事故死者数と高齢者の割合



※平成29年の数字は、交通事故日報集計システムにより集計された速報値(12月末現在)

交通事故が起きやすい場所とは

交通事故はどこでも起こる可能性があります。しかし、交通事故が起きやすい場所を事前に把握しておけば、交通事故を未然に防ぐことができます。今回はそんな交通事故が起きやすい場所をいくつか紹介します。

- ①見通しの悪い交差点**
見通しの悪い交差点を通行する場合は、一時停止を守り、左右の安全確認をしっかりと行うことが大切です。交差点に差し掛かった際は、徐行もしくは一時停止をして、安全確認をしっかりとしましょう。
- ②見通しが良すぎる交差点**
見通しが良すぎる交差点も交通事故が多く発生しています。同じ速度で接近している車両同士はお互いが止まって見えてしまうことがあります（コリジョンコース現象）。運転中は一点だけを注視せずに、視野を広く持ち、運転するようにしましょう。
- ③長い直線道路**
直線道路では速度感覚が鈍り、スピードを出しすぎてしまいがちです。直線道路を通行するときは、左右の歩行者・



行田市では、毎年交通事故が発生しています。交通事故は被害者・加害者の人生を大きく変えてしまいます。交通事故による悲しみをこれ以上増やさないためにも、どうしたら交通事故を無くすることができるのか考えていきたいと思います。

交通事故防止特別対策地域に指定

市内では平成29年中に5人の尊い命が奪われる交通事故が発生し、特に9月から11月までの短期間に3件発生しました。こうした状況から、本市は県知事より平成29年12月18日から平成30年3月17日までの3カ月間「交通事故防止特別対策地域」の指定を受けることとなりました。交通事故防止特別対策地域の指定を受けるのは実に16年ぶりのことです。指定を受け、「行田市交通事故防止特別対策大綱」を策定し、

市長を本部長とする交通事故防止特別対策本部を設置しました。大綱に基づき、現在交通安全啓発活動や交通安全対策に取り組んでいます。具体的には、広報啓発事業として交通事故防止チラシの作成・配布や横断幕の設置、防災無線による啓発放送を行っています。他にも事故多発危険箇所の点検や道路安全施設の修繕を実施しています。



「行田市交通事故防止特別対策大綱」 〈期間中、重点的に取り組むもの〉

1. 子ども・高齢者の交通事故防止

- ・道路横断時の注意喚起を促す啓発活動の推進
- ・夕暮れ時や夜間における反射材用品の着用促進
- ・自転車乗用時の自転車ヘルメット着用の推進

2. 四輪・二輪車の交通事故防止

- ・車両運転時の交通法令を遵守させる交通安全教育の推進
- ・速度抑制を促す交通事故防止活動の推進
- ・早めのライト点灯とハイビームの効果的な活用

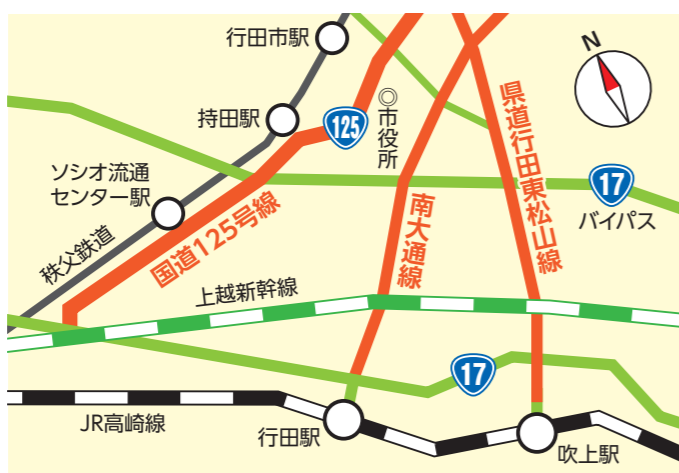
3. 交差点における交通事故防止

- ・交通事故多発交差点における立哨活動など通過車両対策の強化
- ・横断歩道上の歩行者に対する安全誘導の推進
- ・事故危険箇所の安全対策の推進

4. 市民に対する交通事故発生情報の積極的な提供

自転車の様子を注視し、スピードを出しすぎないように心掛けましょう。

●市内の交通事故が多い道路
市内では国道125号線、南大通線、県道行田東松山線、南大通線、県道行田東松山線が多く事故が発生しています。もう一度自身が生活で通行する道路を思い返し、危険な場所があった場合は注意しながら運転するようにしましょう。



交通事故は一人一人が意識することで無くすることができます。改めて交通ルールの遵守、交通マナーの徹底を心掛けていきましょう。

▼問い合わせ 防災安全課交通担当（内線284）